優秀賞

第16回「ぼくとわたしのリサイクル」作文コンクール

みんなでぶんべつしよう

二年　井上　皓揮

ぼくは、学校や家でゴミをすてるとき、もえるゴミとプラスチックゴミをぶんべつしています。ビンとカンもべつにしています。

学校や家のゴミばこは上が大きくあいている入れやすい形だけど、お父さんの会社や、ぼくがならいごとをしているしせつ、マンションのじどうはんばいきの近くには、下から入れるなんだか入れづらい形のゴミばこがあって、「なんでゴミばこなのにこんなに入れづらい形なんだろう？」とふしぎに思っていました。お母さんに聞いてみたら、「ペットボトルやかんをリサイクルするためのものだよ」と言われたけど、リサイクルがよくわからなくてとしょかんでリサイクルについての本を読みました。それを見たお母さんが、リサイクル・プラザJBのこうじょう見学をよやくしてくれました。

こうじょうでは、びっくりするくらいたく

さんのペットボトル・カン・ビンがあつめられていました。りょうの多さにもとてもおどろきましたが、じしゃくの力でアルミかんとスチールかんを、風の力でペットボトルとビンをわけているのを見て、すごいしくみだと思いました。

しかし、それよりもおどろいたのは、「いぶつ」の多さでした。まだ中にのみものがのこっているのにそのままですてていたり、ペットボトル・カン・ビンがいのものをいっしょにすてていたり、ルールをまもらない人がいるせいで、こうじょうではたらいている人が「いぶつ」をとりのぞくさぎょうをしなければいけなくてとてもたいへんそうでした。

「いぶつ」の中にはほうちょうがそのまま入っていたこともあったと聞いて、なんてキケンなことをするんだと大きいこえがでてしまいました。

こんなにたいへんな目にあう「いぶつ」をへらすために、オレンジいろのリサイクルボ

ックスがあるそうです。これが、ぼくがふしぎに思っていた、下から入れるなんだか入れづらい形のゴミばこのしょうたいでした。上からではなく下から入れる形なのは、ペットボトル・かん・ビンいがいのゴミを入れにくくするためで、オレンジいろなのは、ゴミばこのイメージとちがういろにして、ゴミを入れられないようにするためだそうです。リサイクルボックスはゴミばこではなかったので

す。

ぼくは、こうじょう見学でしったことを、ともだちやしってる人にも話したいです。なぜかというと、ぼく一人ではすこししかやくにたてないかもしれないけど、クラスの三十二人、その家ぞく、とどんどん気をつける人がふえれば、こうじょうの人のふたんもへらせるし、ちきゅうにもやさしいからです。

みんながちゃんとルールをまもってリサイクルしたら、ちきゅうにも人にもいいことがたくさんあると思います。